

2026年度 明治薬科大学大学院薬学研究科

薬学専攻 博士課程〔4年制課程〕

推薦入学試験 学生募集要項

薬学専攻博士課程アドミッションポリシー

博士課程〔4年制課程〕は6年制薬学科を基礎とする4年制博士課程であり、社会で薬剤師が遭遇する広範な課題を研究分野とし、課題解決に向けた研究を遂行できる薬剤師研究者（Pharmacist scientist）および高い研究・教育能力を兼ね備えた大学教員の育成を目指しており、以下に記す大学院教育を受けるにふさわしい能力と意欲をもつ学生を求めています。

1. 薬学関連分野における基礎学力
2. 研究課題の解決に必要な論理的思考力
3. 学術情報を収集・発信できる英語力
4. 薬学研究者として必要な倫理観
5. 主体的に薬学研究を推進する意欲

本専攻は、大学の薬学部（標準年限を6年とする課程）を卒業した者を主な募集対象としますが、大学の薬学部（標準年限を6年とする課程）を卒業した者と同等の学力があると認められた者も募集対象とします。

1. 募集人員：5名

専攻	分野名	研究室
薬学	医療薬学分野	薬物治療学、病態生理学、公衆衛生・疫学、薬剤学、薬物動態学、医療分子解析学、薬剤情報解析学、臨床漢方、薬理学、食品衛生化学、総合臨床薬学教育研究講座（医療製剤学、がん個別化医療学、医薬品安全性学、治療評価学） 薬学教育研究センター/臨床薬学部門/（レギュラトリーサイエンス、小児周産期薬学）
	基礎薬学分野	環境衛生学、分析化学、微生物学、生化学、分子製剤学、機能分子化学、薬品物理化学、機能形態学
	連携部門	《連携部門で4年間研究》 公益財団法人がん研究会がん研究所・がん化学療法センター 日本医科大学、日本獣医生命科学大学、 公益財団法人東京都医学総合研究所、 東京都健康長寿医療センター研究所 国立がん研究センター東病院・中央病院 国立成育医療研究センター 国立精神・神経医療研究センター 国立保健医療科学院

※医療分子解析学、薬理学、食品衛生化学、総合臨床薬学教育研究講座/医薬品安全性学、薬学教育研究センター/臨床薬学部門/小児周産期薬学、分析化学、微生物学、機能分子化学の研究室は募集しない。

○連携部門を希望する者は、出願書類受付期間前に、詳細は連携大学院委員長・小林カオル教授にお問い合わせください。

2. 出願資格

明治薬科大学薬学部薬学科を2025年9月または2026年3月卒業見込みの者、もしくは2025年3月に卒業した者で、次の各号に該当する者に限る。

- (1) 4年次後期までの成績が1年次から4年次までの必修科目の成績ポイント平均（講義科目）が上位50%以上で、病院実習・薬局実習の単位修得済みまたは見込みの者。
- (2) 学業成績、人物とも優れ、将来薬学の教育・研究に貢献が期待できる人物であり、志望する教室の指導

教授の推薦を受けた者。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接試験の結果および所見書、志望理由書の内容を総合して判定する。

4. 出願書類等

入 学 願 書	所定の用紙に所要事項を記入し、写真を貼付する
検 定 料	3万円。所定の用紙に振込明細書等を貼付する。郵便為替証書も可。
成績証明書	出身大学において作成したもの。
連携大学院申込書	所定の用紙により作成（連携部門を志願する者のみ）
所 見 書	所定の用紙により作成
志 望 理 由 書	大学院進学志望理由、将来の抱負、自己PR等を含む

注：所属を変更して出願する場合は、希望先の教授に指導教員作成の所見書を提出すること。

5. 願書受付

(1) 出願書類等受付期間

2025年5月19日（月）から2025年5月30日（金）まで。

(2) 出願場所および受付時間

教務課大学院係（本部棟2階）、午前9時30分から午前11時30分、午後1時から午後4時。
（土曜日は午前中のみ、日曜日は除く。）

6. 試験日時、場所および科目

試 験 日	専 攻	試 験 時 間	試 験 科 目	面接、試験場
2025年6月7日（土）	薬 学	10：30から	面接（口頭試問）	面接会場は当日指示する。

7. 合格発表

2025年6月9日（月）午前12時30分に発表し、合格者には書面で通知する。

8. 入学手続

合格者は、指定の期間内に所定の書類を提出しなければならない。指定期間中に手続きを行わないときは、入学許可を取り消す。

9. 納付金

2026年3月に前期分授業料、委託徴収金を納入する。

授 業 料：680,000円（前期340,000円、後期340,000円の分納。）

委託徴収金（2025年度実績）：20,000円（後援会費、次年度も徴収する。）

別途学生教育研究災害傷害保険料の納入が必要である。

10. 奨学制度、リサーチ・アシスタント（RA）制度、学費立替制度

日本学生支援機構奨学金制度、明治薬科大学RA制度、本学と提携している学費立替制度に応募することができる。

11. 受験特別措置及び修学上の配慮について

<受験特別措置>

推薦受験において、身体上の理由（病気・負傷や障がいなど）により受験特別措置を必要とされる方は、速やかに教務課大学院まで申し出てください。申請書を受け取り、大学院研究科長および希望研究室教員と面談を行ってください。申請および面談内容に基づき本学で措置等を検討し、対応方法を決定した後、その結果を通知します。必ず措置の内容を確認した後に出席してください。

※特別措置の申請についての事前相談及び修学上の配慮についての相談は、出席前に教務課大学院係まで必ずご相談ください。

※試験中に補聴器の着用や車椅子の使用など、補助具を使用する予定の場合も申請をしてください。

※期限までに申請がなかった場合は、試験当日に対応できない場合があります。なお、やむを得ず上記の期間外

や急な事情の場合は速やかにご連絡ください。

(注意事項)

すべてのご希望に沿えるとは限りませんので、予めご承知おきください。

出願後に措置の内容を理由に出願を取りやめる場合であっても検定料の返還は行いません。

12. 注意事項

- (1) 推薦者には、合格した場合、本研究科に入学することを確約できる者への推薦を依頼している。
- (2) 出願手続後は、出願事項の変更及び検定料の返還には応じない。また、提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽記載があった場合には入学許可を取り消すことがある。
- (3) 応募する者は、事前に必ず志望研究室の指導教授に出願の意志表示をし、推薦許可を得ること。
- (4) 大学敷地内及び周辺路上での喫煙は禁止とし、入学手続き時に「禁煙誓約書」を提出すること。

〒204-8588 東京都清瀬市野塩 2-522-1

明治薬科大学大学院 薬学研究科

問い合わせ先：教務課 大学院係

電話 042(495)8613 E-mail grad@my-pharm.ac.jp

<https://www.my-pharm.ac.jp/>